

# ちょこつとマーケット

## (先進国国債利回り・為替)

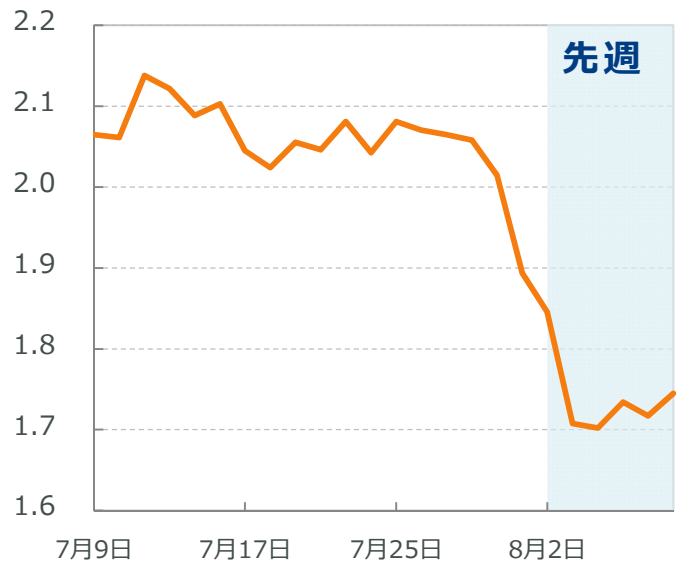
### POINT 先進国国債利回り

【2019年8月5日～2019年8月9日】

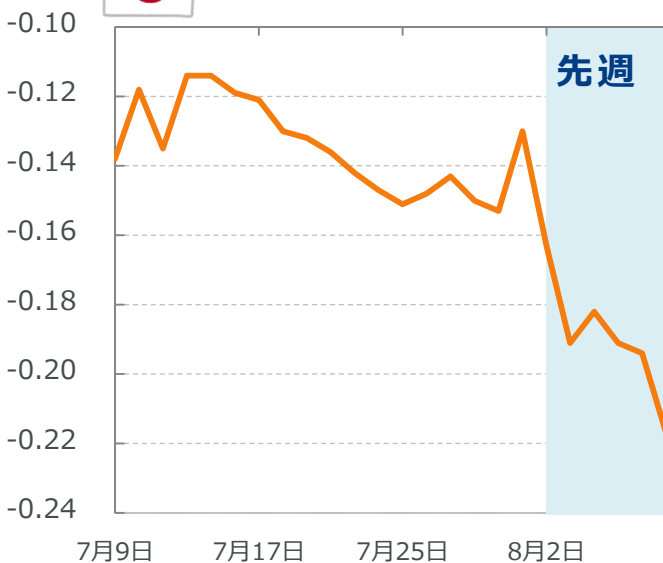
#### 国債利回りは一段と低下

◆トランプ米政権が中国を為替操作国に認定したことなどから、米中貿易問題の長期化が懸念され、投資家の間で比較的安全資産とされる国債を買う動きが進みました。

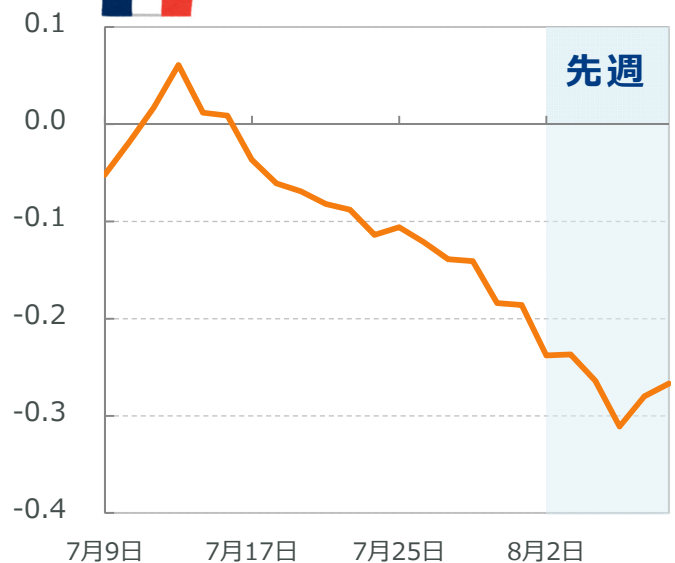
(%)  米国10年国債利回り



(%)  日本10年国債利回り



(%)  フランス10年国債利回り



(注) データは2019年7月9日から2019年8月9日（日次）。

(出所) Bloombergのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績および将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。

# ちよコツとマーケット

## (先進国国債利回り・為替)

POINT  **為替**

【2019年8月5日～2019年8月9日】

### 対米ドルで円が上昇

◆トランプ米政権が中国を為替操作国に認定したことや、中国通信機器大手の華為技術（ファーウェイ・テクノロジーズ）に対する禁輸措置の緩和を先延ばししているとの報道などを受けて、市場では両国の通商協議での停戦合意が一段と難しくなったと受け取られ相対的に安全な通貨とされる円が対米ドルで上昇しました。

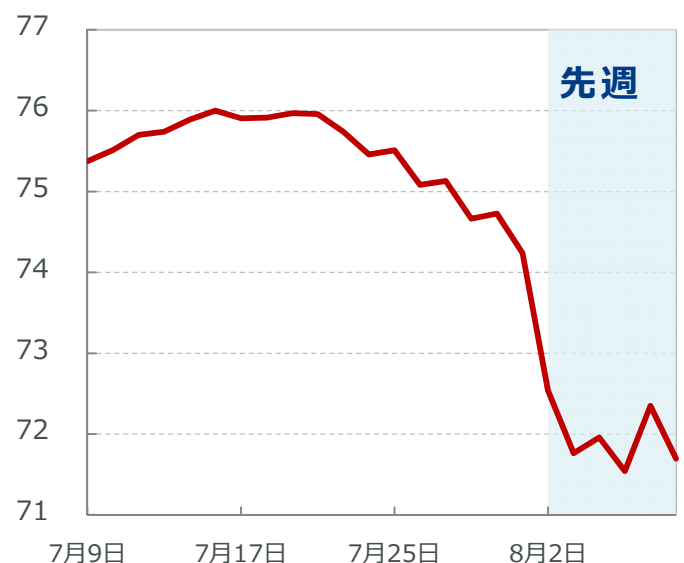
 **米ドル円**



 **ユーロ円**



 **豪ドル円**



(注1) データは2019年7月9日から2019年8月9日(日次)。

(注2) 個別銘柄に言及していますが、当該銘柄を推奨するものではありません。

(出所) Bloombergのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成